学 校 便 り 1月25日 第19号

「伸・静・美」

串間市立大東中学校

校長

吉松俊彦

第34回 串間市青少年の声を聞く会

1月17日(日) 串間市文化会館において「第34回串間市青少年の声を聞く会」が行われました。大東中学校からは、1年生の野邊美月さんが「命のありがたさ」という題で発表してくれました。

中学生ではただ一人の1年生でしたが、発表の姿は堂々としておりとても1年生とは思えないくらいでした。原稿を一度も見ることもなく、聴衆の方をしっかりと見ながら自分の意見を述べていましたので、説得力もあり会場のみんなの心を引きつけていました。

今回は、市内各小・中学校代表17名の児童生徒と福島高等学校2名の生徒による発表でしたが、それぞれが自分の思いをしっかりと伝えられたと思います。今回の発表をとおして大きな自信をつかんだことだと思います。





避難訓練(火災)

1月15日(金)6校時に「火災」を想定した避難訓練を実施しました。今回は避難場所を学校隣の多目的広場としました。





その後、串間消防署の方のご指導のもと、水消化器を使って消火訓練を行いました。 これから空気が乾燥して火災が起きやすい季節となります。今回の訓練をとおして、 正しい避難の仕方と火災を起こさないことの大切さを学びました。

武道等指導者派遣事業(ダンス指導)

1月18日(月)6校時の体育の授業は、 武道等指導者派遣事業でダンスの指導をしていただきました。今回は1・2年生の授業に4名の講師の先生方がお越しくださり、熱く楽しい授業をしていただきました。

授業後の生徒の感想は、「とても楽しかった」「また受けてみたい」と言う声ばかりでした。ダンスのおもしろさを十分に感じることのできる授業でした。体育の黒木森穂先生のダンスもキレがよく、とても楽しく元気のいいダンスでした。







